

2012年版 地理学科教員が新入生に推薦する図書リスト(新書・文庫を中心に)

[岩波ジュニア新書] 数字は整理番号, 発行年

- 島村英紀『地震と火山の島国-極北アイスランドで考えたこと』369, 2001  
土屋愛寿『世界の気象総めぐり』370, 2001  
岡崎 稔・鈴木宏明『調べてみよう暮らしの水・社会の水』439, 2003  
小泉武栄『山の自然教室』443, 2003  
鎌田浩毅『地球は火山がつくった-地球科学入門』467, 2004  
五百沢智也『新・歩いて見よう東京』470, 2004  
岩波書店編集部編『フィールドワークは楽しい』474, 2004  
西沢利栄『アマゾンで地球環境を考える』516, 2005  
根本正之『砂漠化ってなんだろう』546, 2007  
浜口哲一『生きもの地図をつくろう』585, 2008  
山岡光治『地図を楽しもう』593, 2008  
嘉田由紀子・古谷桂信『生活環境主義でいこう!』594, 2008  
吉本哲郎『地元学をはじめよう』609, 2008  
土屋愛寿『生きた地球をめぐる』643, 2010  
松島俊二郎『探検と冒険の物語』650, 2010  
近藤雄生『旅に出よう-世界にはいろんな生き方があふれている』653, 2010  
鷺谷いづみ『さとやま <知の航海>シリーズ —生物多様性と生態系模様—』686, 2011  
伊藤和明『日本の津波災害』701, 2011

[岩波新書] すべて新赤版数字は整理番号, 発行年

- 赤坂憲雄『東西/南北考-いくつもの日本へ』700, 2000  
中沢孝夫『変わる商店街』719, 2001  
大隅清治『クジラと日本人』835, 2003  
森 まゆみ『東京遺産-保存から再生・活用へ』858, 2003  
伊藤和明『日本の地震災害』977, 2005  
山田 勇『世界森林報告』999, 2006  
山口 誠『グアムと日本人』1083, 2007  
鎌田浩毅『火山噴火-予知と減災を考える』1094, 2007  
村井吉敬『エビと日本人II-暮らしのなかのグローバル化』1108, 2007  
堤 未果『ルポ貧困大国アメリカ』1112, 2008  
今枝由郎『ブータンに魅せられて』1120, 2008  
末廣 昭『タイ中進国の模索』1201, 2009  
河田恵昭『津波災害-減災社会を築く』1286, 2010  
宮 崎勇・田谷禎三『世界経済図説 第三版』1354, 2012

[ちくま新書・ちくまプリマー新書] 数字は整理番号, 発行年

- 今尾恵介『路面電車-未来型都市交通への提言』286, 2001  
鈴木康弘『活断層大地震に備える』323, 2001  
関 満博『現場主義の知的生産法』340, 2002  
井上真琴『図書館に訊け!』486, 2004  
井上史雄『変わる方言 動く標準語』642, 2007  
若林幹夫『郊外の社会学-現代を生きる形』649, 2007  
田中淳夫『割り箸はもったいない?-食卓からみた森林問題』658, 2007  
岩田正美『現代の貧困-ワーキングプア・ホームレス・生活保護』659, 2007  
山岡光治『地図に訊け!』663, 2007  
越澤 明『後藤新平-大震災と帝都復興』933, 2011  
橋本健二『階級都市-格差が街を侵食する』937, 2011  
山下祐介『限界集落の真実-過疎の村は消えるか?』941, 2012  
吉岡 忍『奇跡を起こした村のはなし』ちくまプリマー新書10, 2005  
鎌田浩毅『地学のツボ』ちくまプリマー新書101, 2009  
柿崎一郎『東南アジアを学ぼう』ちくまプリマー新書154, 2011

[中公新書・中公新書ラクレ] 数字は整理番号, 発行年

- 池谷 浩『火山災害-人と火山の共存をめざして』1683, 2003  
越澤 明『復興計画-幕末・明治の大火から阪神・淡路大震災まで』1808, 2005  
柿崎一郎『物語タイの歴史』1913, 2007  
大泉啓一郎『老いてゆくアジア』1914, 2007  
佐々木高明『照葉樹林文化とは何か』1921, 2007  
寒川 旭『地震の日本史-大地は何を語るのか 増補版』1922, 2011

小林 茂『外邦図—帝国日本のアジア地図』2119, 2011  
竹内正浩『カラー版 地図と愉しむ東京歴史散歩』2129, 2011  
高橋大輔『間宮林蔵・探検家一代』中公新書ラクレ297, 2008  
三浦 展『郊外はこれからどうなる?—東京住宅地開発秘話』中公新書ラクレ404, 2011

#### [その他の新書]

中沢孝夫『〈地域人〉とまちづくり』講談社現代新書1662, 2003  
鈴木謙介『カーニヴァル化する社会』講談社現代新書1788, 2005  
日端康雄『都市計画の世界史』講談社現代新書1932, 2008  
今尾恵介『線路を楽しむ鉄道学』講談社現代新書1995, 2009  
真田信治『方言の日本地図』講談社+α新書, 2002  
鎌田浩毅『富士山噴火—ハザードマップで読み解く「Xデー」』講談社ブルーバックス1576, 2007  
藤岡換太郎『山はどうしてできるのか』講談社ブルーバックス1756, 2012  
宇都宮浄人『路面電車ルネッサンス』新潮新書34, 2003  
木谷文弘『由布院の小さな奇跡』新潮新書94, 2004  
千野信浩『図書館を使い倒す!』新潮新書140, 2005  
川向正人『小布施まちづくりの軌跡』新潮新書354, 2010  
伊藤 滋『東京育ちの東京論』PHP新書189, 2002  
鎌田浩毅『火山はすごい—日本列島の自然学』PHP新書208, 2002  
松原隆一郎『失われた景観—戦後日本が築いたもの』PHP新書227, 2002  
石川徹也『日本の自然保護』平凡社新書106, 2001  
田中淳夫『森林からのニッポン再生』平凡社新書380, 2007  
大山真人『団地が死んでいく』平凡社新書415, 2008  
小泉武栄『日本の山と高山植物』平凡社新書485, 2009  
寒川 旭『日本人はどんな大地震を経験してきたのか 地震考古学入門』平凡社新書614, 2011  
谷岡一郎『「社会調査」のウソ—リサーチ・リテラシーのすすめ』文春新書110, 2000  
竹内正浩『地図もウソをつく』文春新書651, 2008  
三浦 展『大人のための東京散歩案内』新書y073, 2002  
三浦 展『ファスト風土化する日本—郊外化とその病理』新書y119, 2004  
村越 真『地図が読めればもう迷わない—街からアウトドアまで』岩波アクティブ新書97, 2004  
宮内泰介『自分で調べる技術—市民のための調査入門』岩波アクティブ新書117, 2004  
鄭 銀淑『韓国の「昭和」を歩く』祥伝社新書013, 2005  
菅沼栄一郎『村が消えた—平成大合併とは何だったのか』祥伝社新書026, 2005  
田代 博『「富士見の謎」—一番遠くから富士山が見えるのはどこか?』祥伝社新書239, 2011  
真野栄一・遠藤宏之・石川 剛『みんなが知りたい地図の疑問50』サイエンス・アイ新書173, 2010  
山岡光治『地図の科学』サイエンス・アイ新書184, 2010  
吉野正敏・福岡義隆『医学気象予報』角川oneテーマ, 2002  
三浦 展『下流社会—新たな階層集団の出現』光文社新書221, 2005  
田村 秀『データの罠—世論はこうしてつくられる』集英社新書360, 2006  
徳野貞雄『農村の幸せ, 都会の幸せ—家族・食・暮らし』生活人新書211, 2007  
竹内正浩『地図だけが知っている日本100年の変貌』小学館101新書043, 2009

#### [文庫]

鈴木理生『江戸はこうして造られた』ちくま学芸文庫, 2000  
越澤 明『東京都市計画物語』ちくま学芸文庫, 2001  
今尾恵介『地名の謎』ちくま文庫, 2011  
今尾恵介『地図の遊び方』ちくま文庫, 2012  
今尾恵介『地図を探偵する』新潮文庫, 2004  
野瀬泰申『天ぷらにソースをかけますか?—ニッポン食文化の境界線』新潮文庫, 2009  
藤森照信『明治の東京計画』岩波現代文庫・学術133, 2004

#### [その他]

加藤政洋『花街—異空間の都市史』朝日選書785, 2005  
今尾恵介『住所と地名の大研究』新潮選書, 2004  
青木栄一『鉄道の地理学』WAVE出版, 2008  
松田磐余『自然地理学からの提言 開発と防災』イマジン出版, 2011